

平成26年度 事業報告

新宿あした作業所

1. 事業所概要

(1) 設立年月日 平成15年1月1日

(2) 事業種別 就労継続支援 (B型)

(3) 名称及び所在地

①名称 新宿あした作業所

②所在地 新宿区戸山一丁目22番2号 (新宿区立障害者福祉センター内)

(4) 事業所の規模

①利用者定員 20名

②構造・面積 鉄筋コンクリート地上3階、地下1階、延べ3,892㎡の建物の
1階に195.07㎡の作業室

2. 職員体制

(1) 職員構成

職 務	勤 務	人 数
事業所長及び管理者,	常 勤	1
サービス管理責任者 所長代理,出納係	常 勤	1
生活支援員 職業指導員	常 勤	1
職業指導員	常 勤	5
職業指導員	法人内派遣	1 (常勤換算)
精神科医	嘱 託	1
合 計		10

(2) 職員異動

① 採用 平成26年 4月 1日 首藤 文菜 (常勤)

② 退職 なし

3. 利用者状況

(1) 性別、年齢別構成

	18歳～	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	合計
男	0	5	3	5	4	17
女	0	2	1	2	2	7
合計	0	7	4	7	6	24

(最低年齢) 男子 21歳 女子 23歳

(最高年齢) 男子 61歳 女子 52歳

(平均年齢) 男性 39.8歳 女子 39.4歳 全体 39.7歳

(2) 障害の程度

		愛の手帳					合計
		1度	2度	3度	4度	なし	
身 障 手 帳	1級						0
	2級		1				1
	3級 以下		2	2	0		4
	なし		7	9	3	0	19
合計		0	10	11	3	0	24

(3) 利用者入所前の状況

状況	学校	他施設	就労	その他	合計
人数	17	2	4	1	24

(4) 入退所状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
月末 在籍数	25	25	25	25	25	24	24	24	24	24	24	22	291
入所 者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退所 者数	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	3

(5) 入退所

① 入所 なし

② 退所 男性 1名 平成26年9月 5日

男性 2名 平成27年3月31日

(6) 利用状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
H25年度 利用率 %	96.8	97.8	93.3	96.4	91.1	90.6	91.5	93.8	94.2	94.2	94.7	94.8	94.1
H26年度 利用率 %	95.4	95.6	94.6	91.5	86.5	88.8	89.1	91.8	97.2	94.3	94.3	93.7	92.7

(7) 工賃支給実績

	支給対象 人数	工賃総額	最高工賃	最低工賃	H26年度 平均工賃	H25年度 平均工賃
4月	24	586,330	42,830	5,040	24,430	28,895
5月	24	558,590	39,740	3,650	23,275	28,961
6月	24	570,040	38,530	1,620	23,752	26,755
7月	24	547,616	69,520	710	22,817	43,078
8月	23	380,070	34,020	4,320	16,525	28,539
9月	23	381,042	36,910	1,670	16,567	24,773
10月	23	401,896	40,210	570	17,474	28,230
11月	22	346,042	35,040	3,420	15,729	26,388
12月	23	518,822	65,220	2,850	22,557	29,359
1月	23	379,972	34,040	2,050	16,521	24,414
2月	23	359,341	34,900	3,720	15,624	22,263
3月	24	934,931	82,390	1,264	40,649	32,712
合計(平均)	280	5,964,692	46,113	2,574	21,327	(28,695)

4. 活動実績

(1) 日課・週間表

	月	火	水	木	金
8:35	朝 礼				
8:40	作業 (休憩 10:00~10:05 11:00~11:05)				
12:00	昼 食・昼休み				
13:00	作業 (休憩 14:00~14:05)				
15:00	作業終了、片付け				
15:10	休憩・終礼・掃除・更衣				
16:00	利 用 者 帰 宅				

5. 作業内容

(1) 受託作業

洗濯委託作業

- ・受注先 東京都立 大塚病院
- 内 容 清拭おしぼり洗濯
- ・受託先 東京都保健医療公社 大久保病院
- 内 容 清拭おしぼり洗濯

封筒印刷

- ・受注先 主に新宿区役所 その他、一般の会社などからも受注
- 内 容 特定封筒印刷

公園緑化委託作業

- ・受注先 新宿区役所
- 内 容 新宿西口中央公園の一画を委託されて土壌づくり、花の植え付け、水やり、手入れ、年数回実施する植え替え作業など花の維持・管理全般（清掃を含む）

雑巾縫製

- ・受注先 アルプス商事
- 内 容 レンタルおしぼりの廃棄処分するものを材料とし、ミシンによる雑巾縫製作業 縫った雑巾は、アルプス商事に納品

箱折り

- ・受注先 向山商会
- 内 容 崎陽軒の特製シュウマイ箱折り・組み立て作業

(2) 派遣

ふれんど

- 場 所 障害者福祉センター内
- 内 容 軽食・喫茶店での調理補助及び店員
- 実 績 45回（利用生6人 延べ45人） 毎週火曜日 1人

スイング

- 場 所 コズミックスポーツセンター内
- 内 容 売店での販売員
- 実 績 49回（利用生4人 延べ49人） 毎週金曜日 1人

ふらっと

- 場 所 ここ・から広場 東戸山店（火曜日～木曜日）
スポーツセンター店（火曜日・金曜日）
- 内 容 軽食・喫茶店、売店での調理補助及び販売員

実績 225回 (利用生7人 延べ225人)
 毎週火曜日 2人 毎週水曜日～金曜日 各1人

もいちど倶楽部

場 所 新宿区立リサイクル活動センター
 内 容 販売員
 実績 78回 (利用生2人 延べ78人) 毎週木曜日 2人

6. 行事实績

月	行事名	備考
4	合同歓送迎会	障害者福祉センター
5	障害者スポーツ大会 定期健康診断	駒沢競技場他 (任意参加) 区民健康センター
6	宿泊訓練	新潟県津南方面
7		
8		
9	スポーツの集い	東京都体育館
10	センター祭	障害者福祉センター
11	ポレポレ祭	新宿生活実習所
12	障害者作品展、共同バザール 忘年会	新宿駅西口地下広場 作業所内
1	作業所新年会 (1日レク)	上野動物園・国立科学博物館
2		
3	送別会	作業所内

*法人行事 5月 報告会、2月 成人を祝う会・新年会

7. 健康管理

- (1) 定期健康診断 1回
- (2) 嘱託医巡回 (精神科医) 12回
- (3) 体重・体脂肪測定 12回

8. 防災訓練

- (1) 避難訓練 12回
- (2) 総合防災訓練 2回

9. 研修実績

- (1) 育成会研修 4回 4人
- (2) その他研修 3回 4人
- (3) 新宿区内職員相互研修 9回 9人

(4) 法人内研修 6回 17人

10. 会議

(1) 職員会議 23回
(2) 指導ミーティング 246回
(3) 保護者会 11回
(4) 工賃査定会議 2回
(5) 事業所連絡会議 24回
(6) 合同職員会議 12回
(7) 合同ケース会議 6回

11. 実習生受け入れ

(1) 特別支援学校関係 男性 2人 女性 2人
合計 4人

12. 専門学校関係実習受け入れ

(1) 日本福祉教育専門学校 4人 (5月14日～6月12日)
同上 4人 (6月25日～7月24日)
同上 4人 (10月1日～10月30日)
同上 3人 (11月12日～12月11日)
合計 72人 (延べ人数)

13. ボランティア受け入れ

(1) ワタミフードサービス 2人 (4月22日)
(2) 中学生・高校生体験ボランティア
内訳 西早稲田中学校 3人 (7月22日)
普連土学園高校 3人 (3月10日)
合計 8人 (延べ人数)

14. 総括

(1) 作業について

病院に納品したおしぼりタオルについては、今年度も衛生面で細心の注意を払い、始業前には作業台や洗濯機械の掃除・消毒を徹底し、作業中はマスクとゴム手袋の着用を励行した。

おしぼりタオルの細菌検査(年3回)や洗濯機械内部の細菌検査(3ヶ月に1回)を行なった結果を病院に報告をして、信頼回復に努めた。

大久保病院からは再開にあたっていくつかの条件が提示されていた。

7月からは洗濯作業を再開することが出来たが、使い捨てタオルを併用することと

なり1ヶ月あたりの納品数は、前年度比80%減少した。

大塚病院においても一般競争入札の結果、来年度も契約業者に選定され、契約することができた。しかし、使い捨てタオルを導入するため、おしぼりタオル納品予定数は、前年度比25%減少が見込まれる。

雑巾縫製などの「その他の作業収入」と「封筒印刷作業収入」は、昨年とほぼ同額の収入があった。

「箱折作業収入」は、西早稲田あした作業所新設により、3作業所で箱折作業を行なうようになった事で、前年度比80%減少した。

作業工程の見直しでは、洗濯機を洗浄する時間帯を作業終了時に変更したり、利用者の中で、シウマイ箱折りのまち付けを省いても組立てが出来る利用者にはそのやり方に切り替えて行なった。

新たな「その他の作業」の依頼はあったが、利用者の特性と作業内容が適合しないため、新規の作業を見つける事は出来なかった。

(2) 利用者支援について

個別支援計画に基づき、利用者の支援を行なっている中で、トイレ介助などの問題点が見つかった時は、ただちに保護者と連絡を取りながら解決に努めた。

衛生面の問題などで作業に関わることが難しい利用者には、保護者などに作業所での様子を説明し、現状よりも充実した日中活動が出来る場への移動を提案し、来年度より施設間移動が決まった。

新宿区勤労者・仕事支援センターと連携を取り、新たに6月から施設外就労の場として「もいちど倶楽部」に、2名の利用者に関わることが出来た。